



令和5年度テーマ展

よみがえる武家屋敷

Resurrection of Samurai Residences

Archaeological Views on the Lives of
the Asakura Family's Chief Vassals

- 考古学から見た朝倉氏重臣の暮らし -

2023

9.30sat ▶ **11.26**sun

- [開館時間] 午前9時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)
- [開催場所] 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館
2F 特別展示室
- [観覧料] 基本展示観覧料でご覧いただけます。
一般・大学生700円、高校生400円、
小中学生200円、70歳以上350円

無料開放日 10/1(日)・15(日)・21(土)・11/11(土)・18(土)・19(日)

一乗谷朝倉氏遺跡博物館
ICHIJODANI ASAKURA FAMILY SITE MUSEUM



くわしくはホームページをご覧ください

一乗谷朝倉氏遺跡博物館 検索



令和5年度テーマ展

よみがえる武家屋敷

Resurrection of Samurai Residences

Archaeological Views on the Lives of
the Asakura Family's Chief Vassals

- 考古学から見た朝倉氏重臣の暮らし -



朝鮮半島製象嵌壺

一乗谷古絵図 縮刷本



タイ製仏像



青磁不遊標付瓶
(重要文化財)



甕しころ

戦国大名朝倉氏の城下町として栄えた「一乗谷」の中心部、当主の居館である朝倉館から一乗谷川を挟んだ反対側の山裾には、朝倉氏を支えた重臣たちの屋敷が建ち並んでいました。令和4年(2022)に刊行した『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告 20』では、5代当主朝倉義景の妻である小少将の父、「斎藤兵部少輔」の屋敷地と推定される大規模武家屋敷跡と、その南に隣接するもう1つの武家屋敷跡の発掘調査成果をまとめました。

今回のテーマ展では、発掘調査によって鮮明になった隣り合う2つの武家屋敷と朝倉氏重臣の暮らしについて考古学の視点からわかりやすく紹介します。

イベント情報

あさみゆーキッズミュージアム

兜をかぶろう!



ペーパークラフトで兜をつくり
実際にかぶってみよう!

10月8日(日) 全2回 ※展示観覧料で
ご参加いただけます。
10:00~11:30 定員 各回15名 WEB 予約 参加費 無料

あさみゆー展示解説

展示解説

学芸員がより詳しく
展示の見どころを解説します。

10月15日(日)・11月11日(土)
各日14:00~14:30 申込 不要 参加費 無料
※無料開放日です。

あさみゆー遺跡見学会

一乗谷の武家屋敷を巡る

テーマ展の舞台である
武家屋敷跡を学芸員と巡ります。

11月18日(土) 14:00~15:30
定員 20名 WEB 予約 参加費 無料
※無料開放日です。

一乗谷朝倉氏遺跡博物館

ICHIJODANI ASAKURA FAMILY SITE MUSEUM

〒910-2151 福井市安波賀中島町8-10
TEL0776-41-7700 FAX0776-41-7701
E-mail asakura@pref.fukui.lg.jp



戦国時空伝
アプリ



福井北線
ARナビ
Android用



福井北線
ARナビ
iOS用

